

はばたけ!いちだいクラブ



後援会では大会出場費助成として西日本や全国大会に出場するクラブを支援しています。今回は 2024 年 7 月に第 54 回中国四国学生アーチェリー個人選手権大会参加の助成交付を受けたアーチェリー部の部長と顧問に話を伺いました。

部長 佐々木麗さん（情報科学部3年※2025 年 2 月時点）

高校時代に 3 年間アーチェリー部に所属し部長を務め、大学でもアーチェリーを継続したいと思い入部しましたが、実感したことは高校での部長という立場と比較してクラブ活動を動かすときの労力が大きく異なることを学びました。

高校では顧問の先生の指示や支援の下、競技を楽しむことに専念できましたが、大学では事務的な手続きや金銭面など全てにおいて自立性とボランティア精神が求められました。また、クラブ活動に参加する点においては縦の繋がりの大切さを実感しました。

競技以外では部員と顧問の先生と佐伯区にあるアーチェリーランドを訪れたこともいい思い出です。フィールドアーチェリーという部員でも普段は行えない競技を体験させていただき、部員間での団結力を深めつつ楽しむことができました。

苦心したことは、部活動が強制ではないため思うように部員を率いることができなかった点です。厳しさや目的意識の共有、協力体制の強化を部長としてもう一步深められても良かったのかなと振り返っています。

今後はアーチェリー競技に興味や意義を感じて楽しくクラブ活動できる仲間を増やしさらに盛り上げていけたらと思っています。入部はいつでも大歓迎です。皆さんからの連絡をお待ちしています。

顧問 東常明日香先生（本学体育実技非常勤講師）

矢を射るという一瞬の緊張に自分の精神状態に気づき、焦った時に自分がどうしたらいいのか客観視できる力に魅力を感じています。

競技人口が比較的少ないアーチェリー競技ですが、広島県が強化スポーツとして推進してきたこともあり、最近も県内からオリンピック選手が輩出されました。一方でコロナ禍を機に県内大学のクラブの解散が相次ぎ、現在残っているアーチェリー部は本学と広島大学のみとなっています。ライバルが少なくなった今、アーチェリーを始める絶好のチャンスです！



アーチェリー部活動日などは、本学ウェブサイト（上記QRコード参照）よりアーチェリー部を検索ください。

SNS上のチケット詐欺や闇バイトに注意してください!!

本学でも、学生がSNS を利用した個人取引でチケット詐欺にあった報告を受けています。チケット詐欺に遭わないためにも、チケットの譲渡は公式のチケットトレードサイトを利用することとしてください。個人情報（学生証、運転免許証、自宅住所、銀行の口座番号等）やプライバシーに関する書き込みは悪用される可能性があるので、むやみに自分の身分証明書の画像を送ったり、個人情報を発信したりしないようにしましょう。

また、最近、学生が SNS 等の利用を通じていわゆる「闇バイト」に応募し、アルバイト感覚で強盗・特殊詐欺等の犯罪に加担し、逮捕される事案が数多く発生し、大きな社会問題になっています。「闇バイト」には絶対に手を出さないでください。

アルバイト等で不安や悩みを抱えている方、また困りごとがある場合は、学生支援室へ連絡してください。



卒業アルバム発送について

卒業生の皆さま、ご卒業おめでとうございます。

本学での学びを経て、進学される方及び就職される方の益々のご活躍を祈念いたします。

卒業アルバムの発送は卒業後 2025 年 6 月中を予定しています。どうか楽しみにしてください。



後援会だより

第 57 号

発行／広島市立大学後援会事務局
（広島市立大学事務局 学生支援室内）
発行日／2025 年 3 月 24 日
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
TEL.082-830-1522

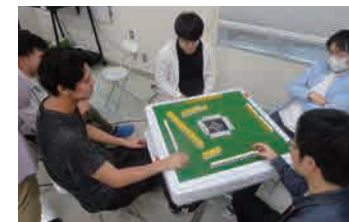
特別助成金を活用したクラブ紹介

後援会では、クラブ認定された団体からの申請に基づき、高額備品を購入するために特別助成を行っています。2024年度は「Table Game研究会」と「弓道部」の2団体に交付決定しました。このうち、「Table Game研究会」から活用内容について紹介いただきました。

部長 森 勇樹さん（情報科学部 2 年生※2025 年 2 月時点）

Table Game研究会では日々麻雀を始めとしたボードゲームやカードゲームといった思考力を要するゲームを用いた活動を行っています。論理的思考力や客観的思考の強化を図るとともに、ゲームを通じて友達と遊ぶ楽しさやコミュニケーション手段として新たな人間関係を作り出すことを目標としています。

このたび、後援会の特別助成金で全自動麻雀卓を新調させて



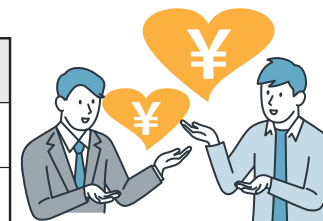
いただきました。クラブで一番力を入れているのが麻雀であり、昨年4月も麻雀を目当てに多くの新入生が部室を訪れました。大学祭でもクラブのブースに大学生だ

けでなく親子連れも遊びに来てくれて、麻雀を始め色々なゲームを楽しんでくれました。

最近ではポケポケというポケモンを題材にしたカードゲームのスマホアプリ版が大学生の間で大きく流行っていますが、デジタルのカードゲームに留まらず、ペーパーゲームにも違った良さがあり、その楽しみ方も市大生や大学祭来場者の市民の皆さまに伝えていきたいと感じています。

後援会の特別助成制度を活用したクラブ紹介

団体名	品名	数量	助成金額(税込) ※必要経費の9／10以内、上限50万円
弓道部	弓（長身用）	2 本	106,920 円
Table Game 研究会	全自動雀卓折畳式	1 台	143,550 円



開学30周年記念ベンチ寄贈

本学が開学 30 周年を迎えたことを記念し、後援会では次期周年記念事業積立金を活用し、中庭芝生広場周辺の老朽化したベンチ 26 台を更新しました。

2024 年 10 月 26 日には野上後援会会長から若林学長へ目録の贈呈を行い、購入したベンチは本学へ贈呈されました。

丸みを帯びた脚部が特徴的な新たなベンチはキャンパスを彩り、食事や休憩など学生の憩いの場として利用されています。



野上後援会会長(写真左)から
若林学長への目録の贈呈



ベンチに設置したプレート